

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 411

施策 就学前の教育・保育の充実

管理事業 私立保育所等事業

3 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 私立保育所整備費助成事業	保育幼稚園室	私立保育所の創設・増改築等を行う社会福祉法人等に対し、国・府で定められた助成基準額や負担率に応じて、市が建設費等の一部を助成する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 689,939	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 私立保育所については、待機児童の解消を目的とした新たな創設や定員の増加を伴う増築工事のほか、建物の経年劣化に伴う大規模修繕工事等が、今後、定期的に発生し、事業費は増大すると予想される。しかし、保育施設の適切な受け入れ枠と保育の質を確保していくためには、本事業の継続が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 発達支援保育フォロー事業	保育幼稚園室	発達支援保育制度と要配慮保育制度の利用児童及び発達に関して支援が必要な児童への保育の手立て等を、巡回相談時に経験豊富な保育士が助言や相談を行う。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 1,463	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 公立保育所だけでなく、私立保育所でも支援が必要な児童の受入れが促進されるよう、今後とも継続して、経験豊富な保育士が巡回し、助言や相談に応じることが必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 新規参入施設巡回支援事業	保育幼稚園室	新たに参入した小規模保育施設等に経験豊富な保育士が巡回し、保育方法・保護者対応等の相談を通して支援を行う。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 5,922	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 安全管理(アレルギー等の見守り含む)、危機管理対策が課題である。経験豊富な保育士が巡回することで、保育相談等、保護者だけでなく保育士への支援も行っており、保育の質を確保していくためには本事業の継続が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 教育・保育施設安全対策助成事業	保育幼稚園室	不審者の侵入防止及び利用児童の安全確保を図るために警備員等を配置するための費用を助成する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 16,133	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新設園の開所等に伴って助成額は増大していくこととなるが、児童の安全確保を図るために、今後も本事業の継続は必要であると考えられる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 小規模保育改修費等支援事業	保育幼稚園室	小規模保育事業所を創設する法人等に対し、国・府で定められた助成基準額や負担率に応じて、市が建物の改修費及び賃借料等の一部を助成する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 26,250	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 第2期吹田市子ども・子育て支援事業計画における保育の確保方策は、既存幼稚園の認定こども園移行と保育所整備を基本としつつも、状況に応じて小規模保育事業所を整備する場合があるとしており、本事業の継続が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥ 私立認定こども園整備費助成事業	保育幼稚園室	認定こども園の創設・増改築等を行う社会福祉法人等に対し、国・府で定められた助成基準額や負担率に応じて、市が建設費等の一部を助成する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 206,313	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 私立認定こども園については、待機児童の解消を目的とした新たな創設や定員の増加を伴う増築工事のほか、建物の経年劣化に伴う大規模修繕工事等が、今後、定期的に発生し事業費は増大すると予想される。しかし、教育・保育施設の適切な受け入れ枠と質を確保していくためには、本事業の継続が必要である。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、選付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 411

施策 就学前の教育・保育の充実

管理事業 私立保育所等事業

3 枚のうち 2 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ 私立幼稚園給食費補足給付事業	保育幼稚園室	子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園利用者の給食費のうち、副食材料費相当分を補助する事業。加えて、令和元年度に限り、市単独事業として、保育料に給食費を含めて徴収していた園について、主食費相当分を補助。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 5,635	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化の実施により、幼稚園での給食費については実費徴収となり、無償化の対象外とされた。令和元年度は、制度開始による保護者への影響緩和のため経過措置として主食費についても補助対象とした。令和2年度以降も、幼稚園を利用する低所得者層等への支援の一環として国の地域子ども・子育て支援事業に沿った補助を継続する。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑧ 認可外保育施設環境改善等事業	保育幼稚園室	認可外保育施設が、新型コロナウイルスの感染防止用の備品等を購入する費用に対し補助を行う。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 2,457	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 認可外保育施設が新型コロナウイルス対策に要した費用を、国の負担率10割で補助する事業。国は令和元年度及び令和2年度は補正予算により事業を実施しているが、令和3年度以降も同様に本事業を継続するかどうかは不明。もし、国が事業を廃止又は負担率を引き下げた場合には、吹田市において事業を継続するかどうか検討が必要。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑨ 特定教育・保育施設等運営助成事業	保育幼稚園室	私立の特定教育・保育施設等に対し、国の定める公定価格以外に係る様々な事業の経費について、市の単費や国・府の補助事業により助成することで、教育・保育内容の充実を図る。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 571,434	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 多様化する様々なニーズに応じて教育・保育の内容を充実させていくためには、公定価格に基づいて支弁する施設型・地域型保育給付費以外にも、私立保育所等が実施する本事業に定められた各種事業に対して助成を行うことが必要である。今後、特定教育・保育施設等やそこに入所する児童数は増加すると予想され、それに伴い事業費は増大することとなるが、教育・保育の内容を維持・充実させていくためには、本事業の継続が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑩ 施設型・地域型保育給付事業	保育幼稚園室	特定教育・保育施設等を利用する児童に係る施設型・地域型保育給付費について、国の公定価格に基づき、特定教育・保育施設等へ支弁する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 6,826,060	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 入所児童数の増加にともなって支弁額も増大していくこととなるが、子ども・子育て支援法に、市は施設型・地域型保育給付費を公定価格に基づいて支弁する義務が規定されているため、今後も本事業の継続が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑪ 保育対策事業	保育幼稚園室	私立保育所及び私立認定こども園に対し、保育対策費及び給食対策費を委託料として支給し、当該施設へ入所する児童の福祉増進を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 411,021	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 国制度に基づく施設型給付費の公定価格は、最低基準(児童の1日11時間の保育に必要な費用)から積算されているが、園で実際に必要な保育経費とは乖離しているため、その差を補完し保育の質を確保していくための保育対策費(児童1人当たり、3歳以上児は月額5,000円、3歳未満児は月額10,000円)と給食費助成(3歳以上の児童1人当たり月額1,000円)は、入所児童数の増加にともなって支出額も増大していくこととなるが、継続が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑫ 幼稚園における長時間預かり保育運営費支援事業	保育幼稚園室	一定期間内に認定こども園へ移行する私立幼稚園が、11時間以上開園する預かり保育を行う場合に、国の補助制度を活用して補助を行う。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 0	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和元年度に本事業の利用実績は無かったが、平成30年度には1園の利用実績があった。今後、新たに認定こども園への移行を検討する私立幼稚園があれば、本事業が移行を促すと考えられるため、今後も本事業の継続は必要であると考えられる。ただし、利用実績が少ないため、今後、私立幼稚園に対して本事業の内容を積極的に周知し、活用を促していく必要がある。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 411

施策 就学前の教育・保育の充実

管理事業 私立保育所等事業

3 枚のうち 3 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑬ 賃貸物件による保育所改修等支援事業	保育幼稚園室	賃貸物件を改修することにより保育所を設置する法人等に対し、国・府で定められた助成基準額や負担率に応じて、市が建物の改修費及び賃借料等の一部を助成する事業	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 0	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 第2期吹田市子ども・子育て支援事業計画における保育の確保方は、既存幼稚園の認定こども園移行と保育所整備を基本としており、賃貸物件による保育所整備も今後発生しうるため、本事業の継続が必要である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑭ 私立保育所防犯警備協力員配置事業	保育幼稚園室	私立保育所における児童の安全対策の充実を図るため、保育所の正門における立哨及び所内の巡回等、児童の安全を守る警備活動に協力する防犯警備協力員を配置する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 0	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和元年度に、ボランティアの防犯警備協力員を配置する本事業を実施した施設は無く、有償の警備員を配置する別事業(教育・保育施設安全対策助成事業)を実施した園が31施設あった。今後、地域の子どもは地域で守るとの視点から、本事業の実施を推進していく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑮			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑯			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑰			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑱			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 0	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課